

## 法学・政治学専攻細則

(趣旨)

第1条 金沢大学大学院人間社会環境研究科法学・政治学専攻（以下「本専攻」という。）に関する事項については、金沢大学大学院学則、金沢大学学位規則、金沢大学大学院人間社会環境研究科規程（以下「研究科規程」とする）及び金沢大学大学院人間社会環境研究科専攻会議規程（以下「専攻会議規程」とする）に定めるもののほか、この細則の定めるところによる。

(副専攻長・研究科規程第8条関係)

第2条 本専攻に、副専攻長1人を置く。

2 副専攻長は、専攻長が指名する。

(専攻運営委員会・専攻会議規程第7条関係)

第3条 本専攻の管理運営のために、本専攻に専攻運営委員会を置く。

2 専攻運営委員会に関する事項は、別に定める。

(プログラム・研究科規程第3条関係)

第4条 本専攻に以下のプログラムを置く。

基礎法学プログラム

公法学・社会法学プログラム

民事法学プログラム

政治学プログラム

2 本専攻志願者は、志願の際に志望するプログラムを選択しなければならない。

3 学生が前項により選択したプログラムを変更しようとするときは、専攻長の許可を得なければならない。

(特別な履修手続き・研究科規程第21条関係)

第5条 学生は、基礎講義Ⅰ、基礎講義Ⅱ及び基礎講義Ⅲの履修については、研究科規程第21条第1項に定める届出のほか、履修登録期間内に、所定の申請書を提出しなければならない。

(履修方法・研究科規程第28条関係)

第6条 研究科規程別表第3に掲げる授業科目の履修方法は、本細則別表第1の定めるところによる。

(修了要件・研究科規程第 28 条関係)

第 7 条 研究科規程第 28 条が定める修了要件のうち，授業科目の細目は，本細則別表第 2 の定めるところによる。

(学位・研究科規程第 30 条関係)

第 8 条 本専攻を修了した者に授与する学位に付記する専攻分野の名称は以下のとおりとする。

基礎法学プログラム，公法学・社会法学プログラム及び 民事法学プログラムの修了者	法学
政治学プログラムの修了者	政治学

(改正)

第 9 条 本細則の改正は，専攻会議の議による。

(補則)

第 10 条 この細則に定めるもののほか，本専攻に関し必要な事項は，専攻会議において定める。

附則

この細則は，平成 24 年 4 月 1 日から施行する。

附則 (別表第 1 関係)

この細則は，平成 26 年 4 月 1 日から施行する。

別表第1 授業科目の履修方法

プログラム	科目群	授業科目	単位数	開講学 年	学期	備考
	専攻共通科目	文献情報論（法学）	2	1	前	いずれか2単位のみ履修可
		文献情報論（政治学）	2	1	前	
		日本法入門	2	1	前	「外国人留学生特別選抜」又は「英語による選抜」による入学者のみ履修可
		日本法入門（英）	2	1	後	
		基礎講義Ⅰ	4	1	前・後	「一般選抜」による入学者のうち、日本の大学の学士課程で法学系の学士を得た者及び「学内推薦特別選抜」による入学者以外の法学・政治学専攻学生のみ履修可。計8単位まで履修可。
		基礎講義Ⅱ	4	1	通年	
		基礎講義Ⅲ	2	1	前・後	
		プロジェクト研究	2	1	前・後	法学・政治学専攻の学生のみ履修可
		インターンシップ	2	1	前・後	法学・政治学専攻の学生のみ履修可
		論文指導Ⅰ	2	1	前・後	必修
		論文指導Ⅱ	2	1	前・後	
		論文指導Ⅲ	2	2	前・後	
		論文指導Ⅳ	2	2	前・後	
基礎法学プログラム	選択必修科目	法理学特論Ⅰ	2	1	前	基礎法学プログラム学生は8単位選択必修
		法理学演習Ⅰ	2	1	後	
		法理学特論Ⅱ	2	2	前	
		法理学演習Ⅱ	2	2	後	
		日本法制史特論Ⅰ	2	1	前	
		日本法制史演習Ⅰ	2	1	後	
		日本法制史特論Ⅱ	2	2	前	
		日本法制史演習Ⅱ	2	2	後	
		西洋法制史特論Ⅰ	2	1	前	
		西洋法制史演習Ⅰ	2	1	後	
		西洋法制史特論Ⅱ	2	2	前	
		西洋法制史演習Ⅱ	2	2	後	
		東洋法制史特論Ⅰ	2	1	前	

		東洋法制史演習Ⅰ	2	1	後	
		東洋法制史特論Ⅱ	2	2	前	
		東洋法制史演習Ⅱ	2	2	後	
		外国法特論Ⅰ	2	1	前	
		外国法演習Ⅰ	2	1	後	
		外国法特論Ⅱ	2	2	前	
		外国法演習Ⅱ	2	2	後	
		法思想史特論Ⅰ	2	1	前	
		法思想史演習Ⅰ	2	1	後	
		法思想史特論Ⅱ	2	2	前	
		法思想史演習Ⅱ	2	2	後	
		公法学・社会法学プログラム	選択必修科目	憲法特論Ⅰ	2	
憲法演習Ⅰ	2			1	後	
憲法特論Ⅱ	2			2	前	
憲法演習Ⅱ	2			2	後	
行政法特論Ⅰ	2			1	前	
行政法演習Ⅰ	2			1	後	
行政法特論Ⅱ	2			2	前	
行政法演習Ⅱ	2			2	後	
税財政法特論Ⅰ	2			1	前	
税財政法演習Ⅰ	2			1	後	
税財政法特論Ⅱ	2			2	前	
税財政法演習Ⅱ	2			2	後	
国際法特論Ⅰ	2			1	前	
国際法演習Ⅰ	2			1	後	
国際法特論Ⅱ	2			2	前	
国際法演習Ⅱ	2			2	後	
刑法特論Ⅰ	2			1	前	
刑法演習Ⅰ	2			1	後	
刑法特論Ⅱ	2			2	前	
刑法演習Ⅱ	2			2	後	
刑事訴訟法特論Ⅰ	2	1	前			
刑事訴訟法演習Ⅰ	2	1	後			
刑事訴訟法特論Ⅱ	2	2	前			
刑事訴訟法演習Ⅱ	2	2	後			

		労働法特論Ⅰ	2	1	前	
		労働法演習Ⅰ	2	1	後	
		労働法特論Ⅱ	2	2	前	
		労働法演習Ⅱ	2	2	後	
		社会保障法特論Ⅰ	2	1	前	
		社会保障法演習Ⅰ	2	1	後	
		社会保障法特論Ⅱ	2	2	前	
		社会保障法演習Ⅱ	2	2	後	
民事法学 プログラム	選択必修科目	民法特論第一Ⅰ	2	1	前	民事法学プログラム学生は8単位選 択必修
		民法演習第一Ⅰ	2	1	後	
		民法特論第一Ⅱ	2	2	前	
		民法演習第一Ⅱ	2	2	後	
		民法特論第二Ⅰ	2	1	前	
		民法演習第二Ⅰ	2	1	後	
		民法特論第二Ⅱ	2	2	前	
		民法演習第二Ⅱ	2	2	後	
		民事訴訟法特論Ⅰ	2	1	前	
		民事訴訟法演習Ⅰ	2	1	後	
		民事訴訟法特論Ⅱ	2	2	前	
		民事訴訟法演習Ⅱ	2	2	後	
		商法特論第一Ⅰ	2	1	前	
		商法演習第一Ⅰ	2	1	後	
		商法特論第一Ⅱ	2	2	前	
		商法演習第一Ⅱ	2	2	後	
		商法特論第二Ⅰ	2	1	前	
		商法演習第二Ⅰ	2	1	後	
		商法特論第二Ⅱ	2	2	前	
		商法演習第二Ⅱ	2	2	後	
		経済法特論Ⅰ	2	1	前	
		経済法演習Ⅰ	2	1	後	
		経済法特論Ⅱ	2	2	前	
		経済法演習Ⅱ	2	2	後	
国際私法特論	2	1	前			
国際私法演習	2	2	前			
国際取引法特論	2	1	後			

		国際取引法演習	2	2	後	
		知的財産法特論 I	2	1	前	
		知的財産法演習 I	2	1	後	
		知的財産法特論 II	2	2	前	
		知的財産法演習 II	2	2	後	
政治学プログラム	選択必修科目	公共政策論特論 I	2	1	前	政治学プログラム学生は8単位選択必修
		公共政策論演習 I	2	1	後	
		公共政策論特論 II	2	2	前	
		公共政策論演習 II	2	2	後	
		政治社会学特論 I	2	1	前	
		政治社会学演習 I	2	1	後	
		政治社会学特論 II	2	2	前	
		政治社会学演習 II	2	2	後	
		政策過程論特論 I	2	1	前	
		政策過程論演習 I	2	1	後	
		政策過程論特論 II	2	2	前	
		政策過程論演習 II	2	2	後	
		計量政治学特論 I	2	1	前	
		計量政治学演習 I	2	1	後	
		計量政治学特論 II	2	2	前	
		計量政治学演習 II	2	2	後	
		政治思想史特論 I	2	1	前	
		政治思想史演習 I	2	1	後	
		政治思想史特論 II	2	2	前	
		政治思想史演習 II	2	2	後	
		政治コミュニケーション論特論 I	2	1	前	
		政治コミュニケーション論演習 I	2	1	後	
		政治コミュニケーション論特論 II	2	2	前	
政治コミュニケーション論演習 II	2	2	後			
	研究会科目	基礎法研究会 I	2	1	前・後	基礎法プログラム学生の学生は必修
		基礎法研究会 II	2	2	前・後	

		公法研究会 I	2	1	前・後	公法学・社会法学プログラムの学生 は必修
		公法研究会 II	2	2	前・後	
		民法研究会 I	2	1	前・後	民法法学プログラムの学生は必修
		民法研究会 II	2	2	前・後	
		公共システム論研究会 I	2	1	前・後	政治学プログラムの学生は必修
		公共システム論研究会 II	2	2	前・後	
選択科目	環境政策特論	環境政策特論	2	1	前or後	他専攻専任教員担当科目
		福祉政策特論	2	1	前or後	
		国際関係特論 I	2	1	前or後	
		国際政治史（東洋）特論 I	2	1	前or後	
		国際政治史（西洋）特論 I	2	1	前or後	
		比較政治学特論 I	2	1	前or後	
		アジア政治特論 I	2	1	前or後	
		公法特講 I	2	1	前・後	
	公法特講 II	2	1	前・後		
	刑事法特講 I	2	1	前・後		
	刑事法特講 II	2	1	前・後		
	民法特講 I	2	1	前・後		
	民法特講 II	2	1	前・後		
	民法特講 II	2	1	前・後		

(注)

1 開講学年欄の「1」は1年次より履修できる科目であり、「2」は2年次より（短期（1年）在学型の者は1年次より）履修できる科目である。

2 開講学期は、変更することがある。

別表第 2 修了のために修得すべき授業科目の細目

科目群	修得すべき単位数	条件
専攻共通科目	8 単位以上	「論文指導 I」「論文指導 II」「論文指導 III」「論文指導 IV」を必ず修得する。
選択必修科目	8 単位以上	選択したプログラムの選択必修科目 8 単位を必ず修得する。
研究会科目	4 単位以上	基礎法学プログラム学生は「基礎法研究会 I」「同 II」，公法学・社会法学プログラム学生は「公法研究会 I」「同 II」，民事法学プログラム学生は「民事法研究会 I」「同 II」，政治学プログラム学生は「公共システム論研究会 I」「同 II」を修得しなければならない。
選択科目		
修了に必要な授業科目	30 単位以上	